

にこにこ情報

# 竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

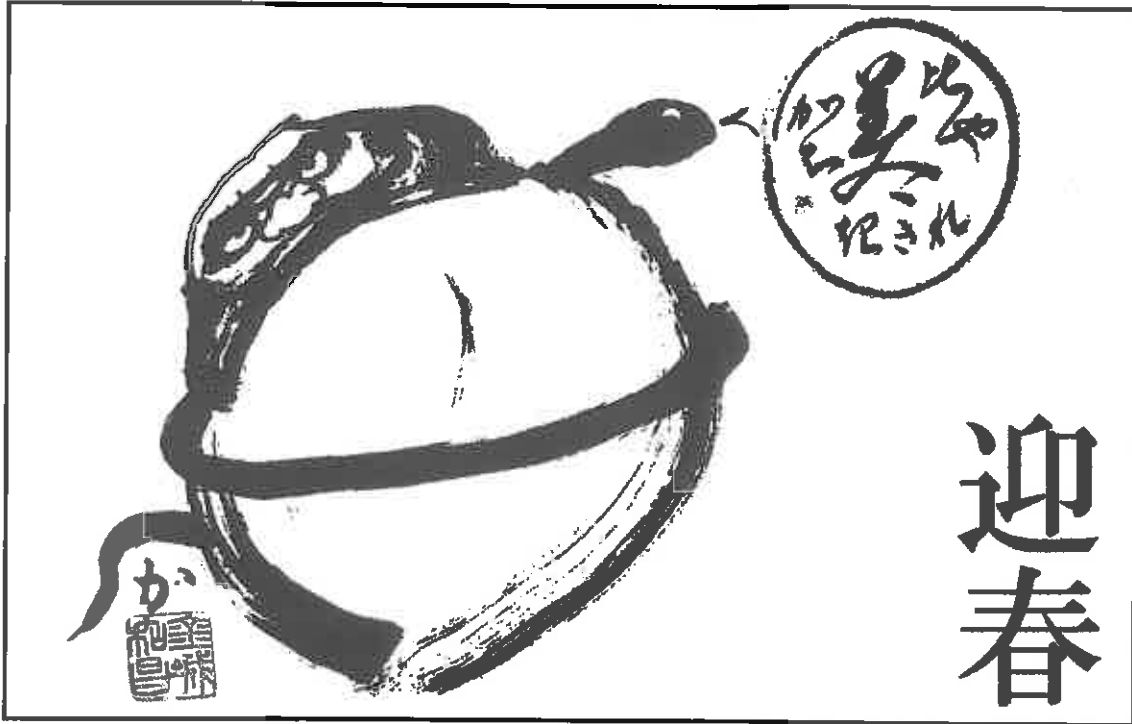
〒904-0021 沖縄市胡堂7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール [kikaku@ryokujukai.or.jp](mailto:kikaku@ryokujukai.or.jp)



## 迎春

飛行日誌

ぐすうよう 良い正月でえびる。若年から取りそおち ふくら  
しやるあいびいる。おもしろうしぬ中からいつぺえ美らさる歌う  
んぬきやびら。

- 一 知花うわる 目眉清ら按司の
- 又 知花うわる 歯口清ら按司の
- 又 御鉢巻 手強く しまわちへ
- 又 白掛け御衣 重べ御衣 しまわちへ
- 又 十重きゝ帯 廻し 引き締めて
- 又 大刀よ 掛け差し しまわちへ
- 又 腰刀よ 厳さ差し しまわちへ
- 又 山羊や皮さば うちおけくみ しまわちへ
- 又 馬曳きの 御駄曳きの小太郎
- 又 真白馬に 金鞍掛けて
- 又 前鞍に 太陽の形 描ちへ
- 又 後鞍に 月の形 描ちへ

知花に居られる眉、目、歯、口もとが美しい按司が鉢巻きをきり  
りと締め、白い内かけを重ねて、幾重にも巻く長い帯を締め、腰に  
は大小の刀をいかめしく差し、山羊皮の草履をゆったりと履き、  
馬引きの小太郎に手綱をとらせ、馬には金鞍を乗せ、その前鞍に  
は太陽、後鞍には、月の絵が描かれている(なんと凛々しく美しい  
お姿であることよ)。

おもしろ時代、沖縄市知花に居られたこの按司を小生は、てつき  
り男性と思ひ込んでいた。ところが沖縄市史第2巻に神女ではな  
いかと思わせる解説があり、読み返してみると、はたせるかな儀  
礼武装する神女ので姿が彷彿された。

愚妻「起きてください。年頭ですよ」

小生「うくん、やや、なんだお前か」

(かなぐすく)

2013年(平成25年)  
謹賀新年

# 巳 新年のごあいさつ



社会福祉法人緑樹会  
常務理事 浜川通

いい正月でーびる。  
若くないみそうち

新しい年を迎え誠にめでたう御座います。平成二十四年は、私ども緑樹会は念願の土地を取得しました。また、事業におきましては、第一回国際ひやみかち節大会、施設では特別養護老人ホーム屋上庭園を作り利用者の憩いの場を充実させ、そして桜花見、つつじ花見、浜下り、遠遊会、誕生会等の数々の行事を利用者様と楽しく過ごし、とつても良い年でございました。

さて平成二十五年におきましては、軽費老人ホーム緑樹苑の老朽化に伴い、利用者様の安心、安全のため沖繩市比屋根一丁目五番一号へ建替えを致します。施設名を「ていんさぐヌ花」とし「ていんさぐヌ花やチミサチニスミテイ ウヤヌユシグツヤ チムニスミリ」と言う沖繩の教訓(心)を大切にし、利用者様を敬愛し、安心、安全な生活を楽しく長く維持出来るよう、職員皆で心のある職場作りに努めて行きたい年と致します。



ケアハウスはいびすかす



軽費老人ホーム緑樹苑



特別養護老人ホーム緑樹苑



緑樹苑デイサービスセンター



おもてなしセンター



緑樹苑給食センター



居宅介護支援事業所  
在宅介護支援センター



みどり学習クラブ



居宅サービス事業所(ヘルバー)



事務局



ふれあいぶらぎ



配食サービス

本年もよろしくお願ひ申し上げます(職員一同)

# 福祉サービスの在り方を模索、日頃の研究を発表

～思いやる心、小さな気づきで皆が笑顔～ 沖縄県老人福祉施設職員研究大会

県内の老人福祉施設の関係者らが一堂に会し、介護サービスの質の向上や職員の資質を高めることを目的に日頃取り組んでいる研究成果を発表する、平成二十四年度沖縄県老人福祉施設職員研究大会(主催：沖縄県社会福祉協議会、沖縄県老人福祉施設協議会)が、十一月一日、沖縄県総合福祉センターで行われた。

「思いやる心、小さな気づきで皆が笑顔」を大会スローガンに掲げ、県内の71施設、約400人が参加。午前の部の基調講演では、「地域を支える社会福祉法人の使命とは」法人経営の課題と展望」と題し、全国老人福祉施設協議会介護保険事業経営委員会委員長の柘田和平氏が講演を行い、制度改正に伴う今後の社会保障の在り方や生き残りをかけた施設運営の必要性を強調した。



▲会場にはおよそ400名の関係者が訪れた。

基調講演を務めた介護保険事業経営委員会委員長の柘田和平氏

ビスの取り組み「施設における看護・介護との連携」などテーマごとに6つの分科会が開かれ、各施設での独自の取り組みや日頃の研究成果が発表された。発表後にはグループ討議が行われ、現状の課題や改善点、今後の方針など施設の担当者らによる活発な意見が交わされた。

(砂川智規)

## 緑樹苑独自の取組みを発表 (第5分科会 地域連携・貢献と災害対策の取組み)

緑樹苑からは、特別養護老人ホームの宮城憲治介護部長が発表者として第5分科会に出席。緑樹苑で行っている災害対策への取組みについて発表した。

### 避難訓練の際に3施設合同レク

避難訓練について

法令では年2回以上と定められた避難訓練を月2回実施していることについて「年2回(の訓練)では、緊急時にパニックになり適切な対応ができない恐れがある。平時に繰り返し実施することで、職員も入居者(利用者)も避難経路や誘導体制を体で覚えることができる。」と話した。緑樹苑は特養・軽費・デイサービスと合同で避難訓練を行っており、支援事業所や事務局を含む全職員で対応にあたっている。また、入居者への負担については「ただ避難するだけでは飽きてしまうので、毎回、趣向を凝らした合同レクを行い、楽しむ行事の一つとして実施している。また他施設の入居者と職員がコミュニケーションを図ることも目的の一つ。今ではこれを楽しみに行っている入居者がほとんど」と発表した。

### 応急手当法講習会 普通救命講習修了

また、応急手当法講習について

「上級救命講習修了」講習指導普及員の認定を取得した職員が在籍しており、その職員による講習会を毎月実施している。現在では50名の職員が普通救命講習IIを修了しているが、全職員の取得を目指す。」と発表。分科会参加者から「講習指導普及員の認定はどのようなように受けるのか?」「避難訓練と合同レクを行う際の人員体制を教えてください。」など質問が相次ぎ、緑樹苑独自の取組みに、関心の高さが伺えた。



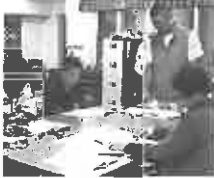
▲非常時放火装置の使用方法を全職員が把握



▲訓練後の合同レクでリフレッシュ



▲スロープを利用した避難誘導



▲応急手当法講習会の様子



# 秋の遠遊会



## 軽費老人ホーム

去る十一月十四日(水)、軽費老人ホームの秋の遠遊会がありました。今回の目的地は北部ということで、なかでも目玉はワルミ大橋。2010年に開通された本部半島と屋我地島を結ぶ約300メートルからなる橋です。秋晴れで涼しくなったこともあり、今回は12名の利用者が参加されました。苑を出発し、まず名護市にある羽地ダムへ。お昼前にダムに到着すると、良い天気のためベンチを並べてランチタイム。目の前には大きな湖と山があり、ヤンバルらしい自然に利用者の皆さんも喜ばれていました。

昼食後、隣接する羽地ダム資料館でヤンバルの自然に関する資料を見学しました。その後、今回の目玉のワルミ大橋へ。橋に近づくと利用者・職員ともに歓声が上がり、いざ橋の上を通過。高さ約40メートルから見る景色は絶景でした。古宇利島に渡り、お土産店での買物を楽しみ帰苑。良い天気に恵まれ、とても楽しい遠遊会でした。

(前川太作)

## デイサービス

十一月十六日(金)に、デイサービスの遠遊会がありました。生き活きサービスの利用者と一緒に22名の方にご参加いただきました。向かう先は糸満市。苑を出発して高速道路で一路南部へ。

まずは、「シーフードレストランまぐる基地」で昼食をとりました。この日の為に、特別に用意してもらった特製定食です。とても豪華なメニューで皆様とても楽しんで食事をなさっている様子でした。普段は小食な方も、この日はもりもり食べていました。

次に向かったのは、「白銀堂神社」です。「意地ぬ出じらあ手引き 手ぬ出じらあ意地ひき」という石碑がたてられています。この言葉は、短気は損気と似たような意味で、「腹が立つても手を出さず、手が出そうになったら冷静になれ」という意味です。

薩摩の役人からお金を借りた琉球の貧しい漁師の話で、銀貨を埋めて祀ったことから白銀堂の由来となっています。鳥居が白くて美しい神社でした。移動の車の中で白銀堂由来記の話しを説明した所、石碑の言葉を知っている方も多くいらつしやいました。神社の敷地内には岩山の森があり、その景観の荘厳さが神秘的な場所であることを感じさせてくれました。お賽銭をいれ、熱心に拝んでいる利用者の姿が印象的でした。

その後、予定では「道の駅いとまん」でお買い物散策をするはずでしたが、翌日のフェスタの為、一部が封鎖されており入ることを諦め、代わりに「道の駅豊崎」に行きました。発注しておいた利用者

へのお土産を受け取り、帰りに配ったところ、大変喜ばれました。最後には疲れて車内で休み、降りて買いたたきない方も多かったため、あらかじめ用意しておいて良かったです。

下調べから当日までの段取り、集合写真の用意など、色々大変でしたが、利用者の方々のたくさん笑顔を見て、すべてが報われる思いがしました。全員が無事に帰って来られて本当に安心しました。

(新垣藤子)



# 翠樹苑

軽費老人ホーム



### 新里マサ子さん(88歳)

大正13年 10月10日生  
出身：宮古島  
好きなタイプ：お金持ち  
好きな食へ物：魚

みなさん、こんにちは。宮古島出身の新里マサ子と申します。私は4人兄弟の長女として生まれて、13歳の時に母が亡くなったのをきっかけに母代わりとなって家の仕事を一生懸命してきました。

結婚は25歳の時にして、男女2人ずつの4人の子供に恵まれ、30代で沖縄本島に引っ越して来ました。今では孫11人、ひ孫13人のたくさんのおばあちゃんですよ～！

そして、この間緑樹苑に来て1か月が経ちました。ここでの生活はとても楽しいですね。これからもよろしくお願いします。(取材：山城徳枝)

# 輝命館



### 金城マツさん(87歳)

大正14年 2月15日生  
出身：国頭郡安波  
趣味：カラオケ  
好きな食へ物：コザベーカーリーのパン

国頭郡安波出身の金城マツと申します。みなさん、よろしくお祈りしますね～！

私は結婚して3人の子供を授かりました。毎日、夫婦仲良く農業をして生計を立てて頑張っていたさあ。芋などの野菜を作ったり、山へ竹を取りに行ったり、炭を作ったりもしていたよ～。

緑樹苑に入所してからは他の利用者や職員とおしゃべりしたり、カラオケなどを楽しみにして過ごしていますよ。これからも緑樹苑で、元気に笑顔で過ごしたいさあ。(取材：喜納兼善)

# みんなの笑顔

## 畫金館

デイサービス



### 高里良子さん(85歳)

昭和2年 10月8日生  
出身：久志村二見  
趣味：働くこと  
好きな食へ物：野菜

私は小さい頃から豚の世話をしたり、水汲みに行ったり、芋を洗ったりしていました。山稼ぎしたお金で名護の洋裁学校にも通っていたよ～。

結婚は23歳の時にしました。父ちゃんとは辺野古の坂で出会って、それから夜は辺野古から久志村まで松明持って会いに来てくれたさあ！結婚してからは父ちゃんの弟妹の面倒も見ていたから新婚でも二人きりにはなれなかったね(笑)

子ども達が自立して二人で過ごそうと思ってたけど、父ちゃんが亡くなって一人になったので、緑樹苑を勧められて来たよ。心が和むから毎週とても楽しみにしているさあ。(取材：比嘉久美子)

ケアハウス

## はいびすかす



### 伊波清子さん(86歳)

大正15年 3月10日生  
出身：嘉手納町  
趣味：習字  
好きな食へ物：豆腐  
得意な料理：野菜炒め、ソーミンチャンプルー

私は沖縄市で生まれ育ち、結婚をして男2人、女2人の子宝に恵まれました。そしてその後、嘉手納町に移り住んで小学校の先生を10年間勤めていましたよ～。またその後はコザ十字路の近くで、従業員も雇って、夫婦で食料品店を40年間営んでいましたね。

旦那さんの話によると、とても働き者だったという清子さん。毎日、旦那さんと息子さんが面会にいらして、とても仲睦まじい素敵なご家族です。(取材：仲筋幸子)



# ふれあいぷらざ通信

新年も宜しくお願い致します

新年あけましておめでとうございます。旧年中は多くの方々にご愛顧いただきありがとうございます。昨年、アーケード改修工事が行われ明るい商店街に生まれ変わるなど一番街での新しい取り組みも多く行われた年でした。また九月にはふれあいぷらざも一周年を迎えることができ、多くの方々にご利用いただきました。師走も文字どおり足早に過ぎ、また新たな気持ちで新年をスタートしたいと思います。



ようかなと悩むのもまたひとつの楽しみだったのではないのでしょうか。年末から年始にかけての忙しい時期、買い物のかげにちよっと一息つきたい方に利用して頂けたらと思います。(新垣春美)

▲お客さまがほっと一息つける憩いのスペース作りを目指します

## みどり学童クラブ★

### 新年あけましておめでとうございます。

昨年、季節を問わず「体験・経験」を行い、様々なことを児童の思い出として残してきました。これからも子供たちの気持ちに寄り添い、子供たちと共に考え、解決し、「笑顔」の耐えない学童クラブにしていきたいです。今年は昨年以上に「体験・経験」を重視し、緑樹苑利用者との交流も多く持てるよう努力していきたいと思ひます。

今年も「みどり学童クラブ」をどうぞよろしくお願ひいたします。(宮城正己)

### 1月の予定

- 1日(火)~3日(木)・・・年始休園
- 4日(金)・・・新年開始
- 5日(土)・・・園外活動
- 12日(土)・・・園外活動
- 14日(月)・・・学童休園
- 19日(土)・・・園外活動
- 26日(土)・・・園外活動

※天候、児童の体調によって変更有り



楽しかったクリスマス♪サンタさんは来たかな～？



# 家族会だより



新年のごあいさつ  
緑樹会家族会  
会長 仲嶺 眞一

新年あけましておめでとうございませう。緑樹苑の入所者・在宅サービス利用の皆様及びご家族の皆様、そして緑樹苑の職員の皆様にはご希望を抱いて新年を迎えられた事とお喜び申し上げます。悲惨な事件の多かった去年の暗い思いを払しょくして、新年は明るい年であつて欲しいと思ひます。ひと時ゆつたりと自然に親しみ、草木にも目を向け、静かな中で心を癒したいものです。今年も新春にふさわしい琉歌(くてい節)の句で正月によく弾かれる(を紹介)いたします。

「常盤なる松の変わることない  
さめ 何時も春来れば色どま  
さる」  
歌意は四時(春夏秋冬)、大地に

根を張った松の緑は変わることもない。いつも春が来れば濃い緑の色が勝るばかり。郷土の自然に関心を持ちこの素晴らしさを再発見する年にしてはいかがでしょうか。

さて去年の十一月の緑樹苑の敬老会は盛大優雅で大変すばらしかった。これも緑樹苑の活動に賛同される方々のご協力と緑樹苑職員の尽力の賜物と思ひます。家族会といたしましても感謝申しあげます。

個人的になりますが、去年の五月故あつて一か月余り至宝館(軽費)で寝食を共にする体験をしました。認知が進み、深夜の度々のトイレ等の介助もあり、デイサービスに送つてはじめて安堵する日々で、改めて介護の厳しさを知り、緑樹苑の有難さを痛感いたしました。施設長浜川さん、部長桃原さんのご指導もあり、入苑者の日々の健康管理を一手にみている看護師名嘉真さんをはじめ介護職員(の働きも機微で素晴らしく、食堂への誘導、食事の準備・片付け、朝の民謡体操、トイレ・風呂清掃、

誕生会等の諸活動で結構忙しい中、明るく動き回っている様には頭が下がります。また毎日美味しい食事を出してくる調理員の方の黙々と働く様しかり、また深夜の巡視、緊急時の対応、本務以外にも色々あるようで、気が休まる事のない夜警の喜久山さん、東さんの勤務の厳しさも知りました。本当にご苦勞様です。その間の入苑者の皆さんと楽しく雑談できたことを嬉しく思ひます。

さて昨年十月、一〇一歳の日野原医師が来県し宜野湾市の小学校で命の授業を行い、「命とは時間である」とお話しされ、生徒に時間を大切に、有為な人間になることを説いています。我々、大人も「命とは時間である」をここに刻み、限られた時間(命)を有意義に生き、大切に遣いたいものです。

最後になりましたが、今年も会員の皆さんと協力して緑樹苑の発展のために微力ながらも頑張つていきたいと思ひます。新年にあたり、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

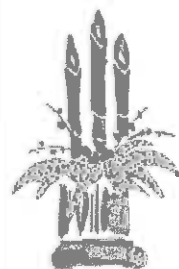
## うさぎの里親募集

緑樹苑ではうさぎの里親を募集しています。「うさぎを飼ってみたいな♪」とお考えの方は、ぜひお気軽に見学にお越しください。

お問い合わせ先：(098) 930-2525  
事務局 仲宗根まこ



# 後援会だより



新年のごあいさつ

緑樹会後援会

会長 與座達男

あけまして おめでとうございませう。

緑樹苑利用者の皆様、緑樹会後援会会員の皆様、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、緑樹会後援会の運営活動に温かいご支援ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

緑樹会後援会は、平成二十二年緑樹会三十周年記念祝賀会の際に再スタートを開始し、早三年となりました。社会情勢は、世界的にもまだまだ厳しい状況が続いている様子です。

今年はい年の干支で、巳は報恩、復活と再生の象徴のこと。干支に倣い、後援会としまして、報恩感謝を胸に会員の皆様と力を合わせて、より一層利用者からそして地域から選ばれ愛される緑樹会を支援してまいります。

また、会員相互の親睦と活動発展が図れますよう頑張る所存であります。会員の皆様には、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も皆様には、健康で素晴らしい年になりますようご祈念申し上げて、新年のあいさつとさせていただきます。本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。

## 三法人共同研修実施

### 琉球の空手と歴史について学ぼう！

三法人協同職員研修が十一月七日の午後七時から、緑樹苑デイサービスにて実施された。

これは、うるま市にある社会福祉法人中陽福祉会、北谷町にある社会福祉法人高洋会、沖縄市にある社会福祉法人緑樹会の三施設が、協同事業として職員研修を輪番制で実施しているもの。今回は緑樹会の運営により、沖縄県空手道連合会理事長久場良男氏を講師としてお招きし、「琉球の空手と歴史」について講演が行われた。

沖縄の伝統である空手や琉球の歴史など、日常では話を聞く機会が少ないなか、講師から「日本や中国の歴史と比べながら、変化してきた琉球の歴史の流れや空手の経緯」などについて講演された。空手という堅いイメージとは裏腹に、料理と旅行が趣味という講師の話に時には笑いがあり、参加者は熱心に聴講され、会場からは質問も出るなど有意義な講演会となった。

(花城美佐乃)



▲講話に聞き入る参加者ら



▲講師の久場良男氏



# PHP友の会情報

全国PHP友の会沖縄地区本部たより第13号より抜粋

各PHP友の会・会員並びにPHP活動に、ご関心をお持ちの皆さん

「素直な心」を、日々の生活・仕事に活かしましょう

「素直な心になりましょう。素直な心は、あなたを強く正しく聡明にします」

沖縄地区本部並びに各友の会における開催セミナー・行事を案内します。

日程に都合のつくみなさまの、知人・友人お誘いあわせのご参加をお待ち致しております。

## ・沖縄PHPサタデーセミナー友の会 (セミナー:毎月第3土曜日11:00~13:30)

平成25年 1月19日(土)	第6回サタデーセミナー テーマ:「PHP」誌輪読と気づき合い セミナーリーダー:選定中 ※この日は12:30~	場所:沖縄レインボーホテル 電話:098-886-5401
※サタデーセミナー友の会では、セミナー開催の都度、加入届受付を行っています。 連絡先:090-1945-0752(田中)、090-9783-9564(下地)		

## ・PHPかりゆし友の会 (セミナー:奇数月第2土曜日17:00~19:30)

平成25年 1月12日(土)	第1回PHPセミナー テーマ:DVD「素直な心とは」 視聴と気づき合い セミナーリーダー:下地恵昇氏	場所:緑樹苑 会議室 電話:098-930-2525
※かりゆし友の会では、平成25年1月12日のセミナー開催日に入会届受付と会費の支払いを受け付けます。 連絡先:090-1945-0752(田中)、090-2581-8507(與座)		

## ・PHPやんばる友の会 (セミナー:偶数月の第2土曜日17:30~19:30)

平成25年 2月9日(土)	第4回土曜セミナー テーマ:PHP誌の輪読と気づき合い セミナーリーダー:崎山英新氏	場所:名護産業支援センター 電話:098-052-4243
※やんばる友の会では、セミナー開催の都度、加入届受付を行っています。 連絡先:090-1949-4068(崎山)※場所は予定です。崎山までご確認ください。		

中部地区の拠点友の会「PHPかりゆし友の会」が、11月10日に結成されました。  
沖縄市及び近隣市町村にお住まいのみなさんのセミナー参加をお待ちしております。



# 沖縄市 文化祭 —未来への創造躍進する文化—

## しまくとば部・琉球古謡部 合同発表会

### プログラム

- はじめぬ挨拶…しまくとば部々長 桑江テル子
1. 幕あけの謡…琉球古謡部 王府おもろ・キューナ
  2. 「くがにくとぼうんぬきやびら」…あおぞらっこ保育園の皆さん
  3. 「りゅうとんかじとタウチー」…高原小学校しまくとばクラブ
  4. 「しまくとば語やびら」
  5. 学習成果発表 寸劇「投稿風景」…市立コザ中学校
  6. 演劇「人を喰った話」…しまくとば部
  7. フィナーレ「ていんさぐぬ花」
  8. 終いぬ挨拶…琉球古謡部々長 金城洋子

日時：2013年1月31日（木）午後6時開演

場所：あしびなー 入場料：1,000円

主催：沖縄市、沖縄市文化協会



### ごあいさつ

琉球古謡部部長 金城洋子

琉球古謡部は、今年度からスタートした部です。

琉球古謡の会は、沖縄市名誉市民でもある山内盛彬・ツルご夫妻が伝えてこられた王府おもろ・首里キューナを後世に伝えることを目的として結成されました。会員は現在19名、王府おもろ謡（ふ）きゆる会、首里キューナ保存会とも連携して活動しています。活動の日は、緑樹会礼楽塾（毎月第1・第3金曜日午後7時）、宜野湾市安仁屋本家での学習会（毎月第2・第4水曜日午後7時）、文化公演への出場などです。

琉球のすばらしい伝統文化を沖縄市に咲かせたいと思います。皆様のご指導とご鞭撻をお願いします。

オリジナルお菓子

## ひやみかち棒

### ¥100



選べる4種類!!

- ・ゴマ
- ・シークワーサー
- ・コーヒー
- ・カボチャ

- \*午後のティータイムにお好みで
- \*お子様のおやつに
- \*お土産にも!!

素朴な揚げ菓子を、緑樹苑オリジナルの「ひやみかち棒」として手作りしています。4種類の味をお楽しみください。

果肉入り!!

## マンゴージャム

### ¥500



\*マンゴースの効果  
食物繊維が豊富  
で便秘も改善。  
美肌効果も!

100%県産マンゴースを使用! 添加剤等は一切使用していません。果肉たっぷりの緑樹苑のマンゴージャムです。

\*「ひやみかち棒」「マンゴージャム」のお問い合わせは…

沖縄長寿センター 緑樹苑  
給食センター

〒904-0021

沖縄市胡屋7丁目2番10号

電話:(098)933-3281

竹とんぼ

第2回  
国際ひやみかち節コンクール  
International Competition of HIYAMIKACHI

開催決定



平成25年4月21日[日] 沖縄市民小劇場 あしびな一  
(沖縄市コリンザ内)

14:00開場 15:00開演

主催 社会福祉法人 緑樹会

コンクールへの出演応募、チケットのお求めは下記コンクール係までお問い合わせください。

お問合せ 社会福祉法人緑樹会 国際ひやみかち節コンクール係  
TEL 098-930-2525 email : hiyamikachi@ryokujukai.or.jp

# 1月行事

	苑内行事	礼楽塾17:00～18:00	礼楽塾18:00～19:00	礼楽塾19:00～20:00
1(火)	新春昼食会・年頭挨拶式	空手	着付け	
2(水)	(特)誕生会		島言葉	王府おもろ
3(木)	(特)誕生会		民舞サークル	
4(金)	(特)誕生会	介護技術勉強会	琉球史	クエーナ
5(土)				
6(日)				
7(月)			松含流琉球舞踊	
8(火)	初詣		お茶会	
9(水)	新春お茶会		三板(さんば)	
10(木)	防災訓練・(は)新春お茶会		ギター	
11(金)	(軽)誕生会		英会話	湛水流三線
12(土)				
13(日)				
14(月)				
15(火)		空手	着付け	
16(水)		応急手当法・PHP勉強会	応急手当法・島言葉	王府おもろ
17(木)	緑樹苑記念グラウンドゴルフ大会	応急手当法	応急手当法・民舞サークル	
18(金)		介護技術勉強会	琉球史	クエーナ
19(土)	ムーチャー			
20(日)				
21(月)	(特)誕生会・(は)ミニドライブ		松含流琉球舞踊	
22(火)	(特)ホーム喫茶		お茶会	
23(水)	防災訓練・(特)誕生会・(は)誕生会		三板(さんば)	
24(木)	後援会新年会		ギター	
25(金)			英会話	湛水流三線
26(土)				
27(日)				
28(月)				
29(火)	(軽)さくら花見・(は)ガーデンカフェ			
30(水)				
31(木)				

(軽) 軽費老人ホーム、(特) 特別養護老人ホーム、  
(は) はいびすかず、(デ) デイサービス

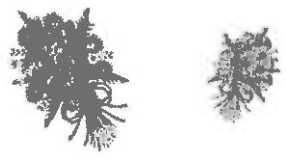
(采苑ボランティアの部)  
石川 幸夫様 (采苑委員会幹事)  
仲宗根 敏子様  
知念 良昇様  
比嘉 京子様  
諸見 里安様  
嘉陽 キヨ様  
比嘉 盛勇様  
詩原 スエ様  
兼宗 根実様  
仲城 澄子様  
高良 清栄様  
諸見 和子様  
宇栄 里子様  
川上 宗真様  
根路 銘一郎様  
濱比嘉 艶子様  
屋良 幸子様

## 感謝録

(平成二十四年十一月一日～十一月三十日)

暖かいご支援御協力下さいました方々に  
紙上より厚く御礼申し上げます。

(物品の部)



## 編集後記

新年明けましておめでとうござ  
います。今年も竹とんぼ1月号の  
発行となりました。  
昨年この竹とんぼを通して、  
多くの出会いがありました。あま  
りお話したことのない利用者  
さんに「あんた達が作るの読ん  
でるよ！」と言われたり、来苑者か  
ら「竹とんぼ読んでますよ」と声  
かけていただくことも増え、嬉し  
く感じると共にこれからもっと多  
くの方に読んでいただけるよう  
な広報誌にしよう！と思いを新た  
にしました。  
2013年も竹とんぼと共に頑  
張ってまいりますので、よろしくお  
願いします！(仲宗根舞華)